



大阪で

宗祖親鸞聖人御誕生850年
立教開宗800年

慶讃法要

2025
4/17(木)
↓
20(日)
難波別院
(南御堂)



慶讃法要とは

宗祖親鸞聖人がお生まれになって850年、浄土真宗が開かれて800年を慶び讃える法要です。

4/19は大谷裕新門、4/20は大谷暢裕御門首のもと法要がお勤めされます。

◆ 4/19 御直修



大谷
裕 新門

◆ 4/20 御親修



大谷
暢裕 門首

慶讃法要期間中の事業

- 南御堂市 (4/17 ~ 4/20)
- 社会・人権部パネル展 (4/17 ~ 4/20)
- ちいちの華「仏華展」(4/17 ~ 4/20)
- 慶讃供茶と南御堂茶会 (4/17)
- 帰敬式 (4/19 10時30分~)
- 子ども出仕 (4/19・20)
- 参堂列(庭儀・稚児行列) (4/20 12時30分~)
- 難波別院本堂等修復奉告法要 (4/20 14時~)

法要と共に、講師の先生をお招きし
法話を行います。
ライブ配信も予定しております。

4/17(木) 午後2時~
午後4時30分頃



◆法話講師
真宗大谷派僧侶
川村
妙慶 氏

※本法話のライブ配信
はございません

4/18(金) 午後2時~
午後4時30分頃



◆法話講師
大谷大学非常勤講師
山田
恵文 氏

4/19(土) 午後2時~
午後4時30分頃



◆法話講師
作家
高橋
源一郎 氏

4/20(日) 午後2時~
午後4時30分頃



◆法話講師
大谷大学学長
一楽
真 氏

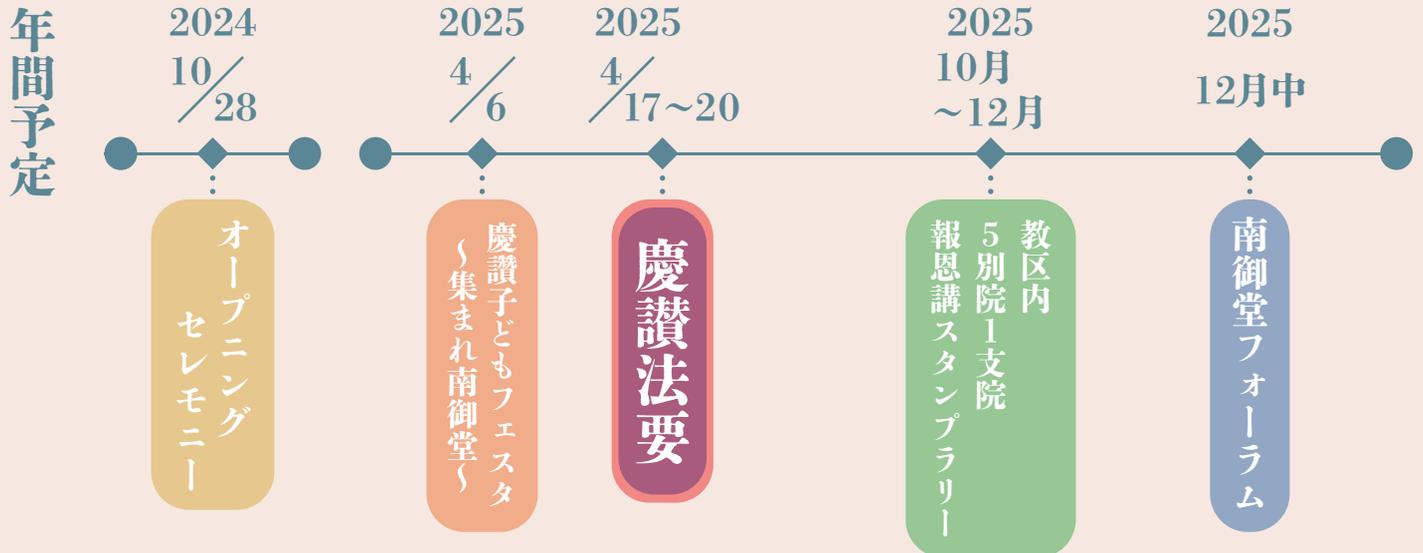
※法要の進行状況によって終了時間が若干変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

2025年は慶讃Year



教区慶讃法要をお勤めする2025年は、宗祖のご誕生、立教開宗を「よろこびほめたたえる」年として“慶讃Year”と名付け、様々な事業が実施されます。この一年、私たち一人ひとりが人と生まれた意味と、願いがかけられているということ、共に宗祖親鸞聖人のご誕生からたずねてまいりましょう。

南無阿弥陀仏



※写真はイメージです

その他の事業や詳しい予定については、特設HPにて随時更新いたします。
 短編法話も更新予定となっております！
 特設HPのURLはこちら → <https://kyousan.icho.gr.jp/>



ほかにも慶讃法要を讃仰する事業を予定しております

- 記念聞法会
- 同朋会運動に学ぶ連続講座
- 青年教化合同研修会シンポジウム
- 青少年真宗本廟奉仕団
- 映画上映会『かば』
- 大阪教区同朋の会推進員
連絡協議会 公開講座

- ボランティア公開講座
- 戦争展公開講座（落語）
- 子どものつどい
- 青年のつどい
- 臘扇忌（難度会）
- 獅子吼報恩講／三夜連続法話の会
- 夏の法話会（獅子吼の会）

法要の団体参拝について

各組で団体参拝の計画を立てて頂きます。詳細は、所属寺院・教会または大阪教務所までお問い合わせください。なお団体参拝以外の、ご自由な参拝も、お待ちしております。



難波別院・大阪教務所
 TEL：(06)-6251-4720
 大阪府中央区久太郎町 4-1-11
 地下鉄御堂筋線・中央線「本町」
 ⑧号出口より南に200m
 ⑬号出口より南に50m

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう
みんなに 原真いがかけられている

銀杏通信： <http://www.icho.gr.jp>

主催：真宗大谷派（東本願寺）大阪教区

